



だしいりたまご

温度差の激しい日が続きますが、確実に日は長くなってきています。例年であれば、新中1は少し中学生活に慣れてきた頃ですが、今年は中学に進んだという実感を持ってないままではないでしょうか。当塾の中1は本来の学校のカリキュラムに沿って学習を進めているので、英語も教科書のlesson3くらいまで終えた人もいます。そこでは登場人物のエマの好物が「だし巻き卵」であること、そして時々家族に作ってあげるといふ英語の文がでてきます。それで思い出したのが、ネットリテラシーに詳しい外科医の山本健人さんがテレビで言っていた「だしいりたまご」という合言葉。コロナ禍の中で不安だからこそ、冷静な判断が必要なのにフェイクニュースに巻き込まれてしまうのではないかと、そしてリツイートする前に、インフォデミックに加担していないか立ち止まって考えることが大切と語っています。そこで、大事な考え方の頭文字をとって合言葉にしたそうです。

だ…誰が言っているか、し…出典はあるか、い…いつ発信されたか、り…リプライ欄にどんな意見があるか、た…たたきが目的の投稿ではないか、ま…まずは一旦保留しよう、ご…公的情報は確認した？という7項目のチェックリストを挙げています。これらのことをご家庭で話し合ってみるのも良いかもしれません。

さてやっと千葉市の公立小中学校も分散登校を経て徐々に通常の授業ができる見通しとなってきました。それに伴い、当塾も油断せずに感染防止対策を徹底した上で、この6月から対面授業を再開いたします。もともと個別進度学習の形式ですので、先生と生徒、あるいは生徒同士が向かい合って着席することはありません。スペースにも余裕があるので座席の間隔も今まで以上に広くとることができます。さらに、4月から全塾生に導入しているロイロノートなどのICTツールも引き続き活用していきます。ただし塾生と保護者のみなさんにもご協力をいただきたいことがあります。塾に来る前の体調チェックと検温、そして塾に着いたら手洗いもよろしく！